

SERI NEWS RELEASE

平成 21 年 8 月 24 日

財団法人静岡経済研究所
理事長 古知弘行
〒420-0853 静岡市葵区追手町 1-13
アゴラ静岡 5 階
TEL054-250-8750
FAX054-250-8770

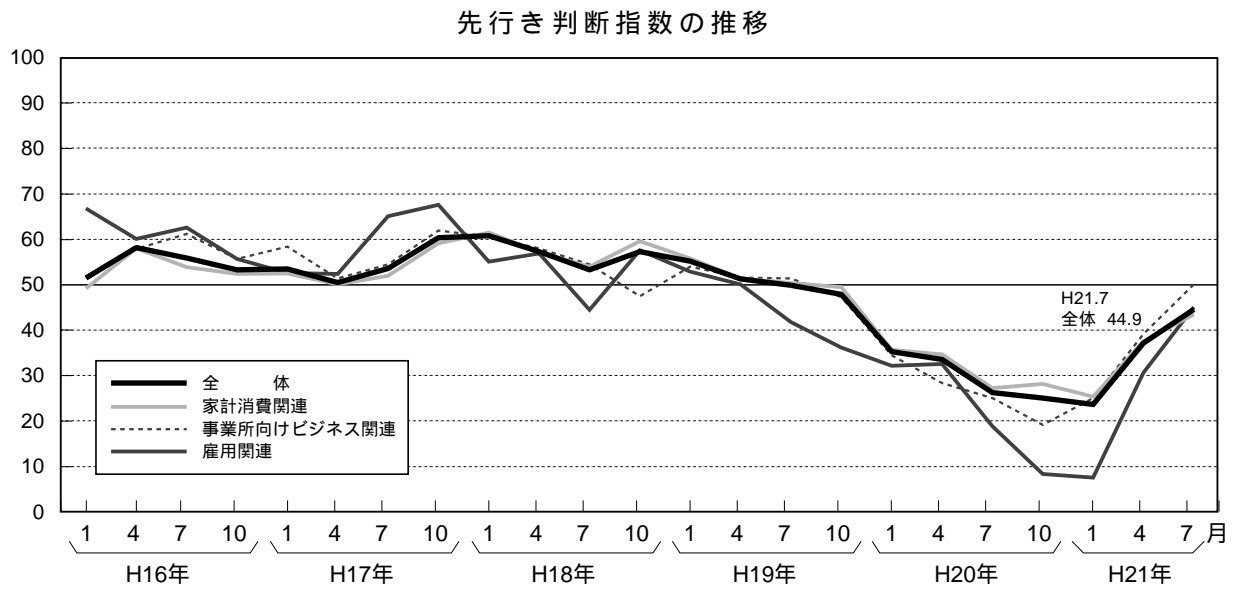
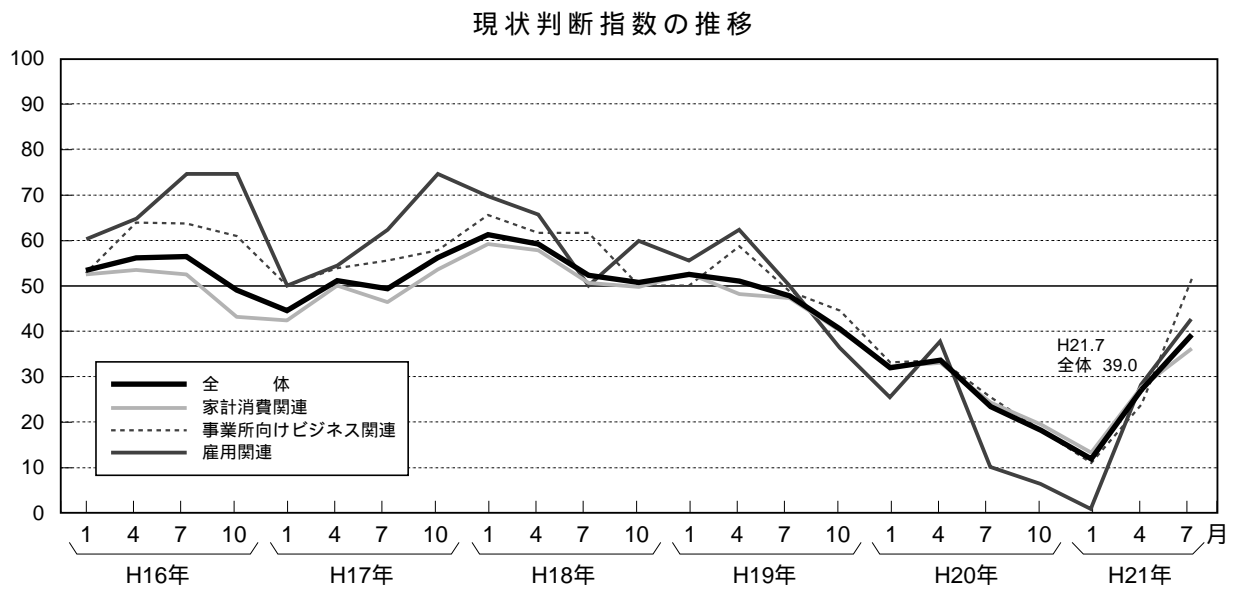
第 23 回

静岡県版「景気ウォッチャー調査(平成 21 年 7 月)」

- 平成 21 年 7 月実施の「静岡県版 景気ウォッチャー調査」では、景気の「現状判断指数(方向性)」は、“景気の横ばい”を示す指数「50」を下回った状態が続くものの、前回 4 月の調査(26.7)から+12.3 ポイント上昇して 39.0 と、2 期続けて回復傾向を示した。
- また、2~3 カ月先の「先行き判断指数(方向性)」は 44.9 となり、前回調査(37.1)から+7.8 ポイント上昇したものの依然として「50」を下回っており、景気の先行きは不透明な状況が続く。

回復傾向みられるものの、 先行きは依然として不透明

図表1 現状判断指数(D.I.)と先行き判断指数(D.I.)の推移



D.I.は50が「景気横ばい」、上回れば「改善」、下回れば「悪化」の傾向を示す

総合判断 現状判断は39.0、先行き判断は44.9と、回復傾向を示す

平成21年7月調査では、現状判断指数が39.0と前回調査を上回った（図表1、2）。依然として指数「50」を下回って、“景気が悪くなっている”と感じているウォッチャーが多いものの、前期よりも+12.3ポイント上昇し、2期続けて回復傾向を示している。一方、先行き判断指数は44.9（前回調査比+7.8ポイント）と現状判断と同様に2期続けて上昇したが「50」を下回っており（図表1、3）最悪期は脱して明るさが見えつつあるものの、先行きは依然として不透明である。

現状判断指数が上昇した要因としては、平成21年1月の調査時点で一気に悪化して指数が0.0となった雇用関連が42.5まで回復しているほか、事業所向けビジネス関連が51.5と大幅に回復したこと、家計消費関連部門における住宅関連が57.1となったこと、などが挙げられる。また、先行き判断指数が上昇した要因としては、住宅減税への期待や環境対応車に対する税制優遇の浸透、エコポイント付与によるグリーン家電への買い替え需要の発生など、主に政府の経済対策効果によるものとみられるが、恩恵を享受できる業種は限られており、両指数とも景気横ばいを示す指数「50」を依然として下回っている。

調査の要領

- (1) 調査目的：景気に関連した動きを観察できる立場にある人の協力を得て、景気動向を的確かつ迅速に把握し、景気動向判断を調査することを目的にしている。
- (2) 調査対象：家計消費、事業所向けビジネス、雇用など、経済活動の動向を敏感に反映する事象を観察できる業種から選定した担当者。

分野	ウォッチャーの代表的な業種
家計消費関連（n=80）	
小売関連（n=35）	百貨店、スーパー、乗用車販売、書籍販売 など
飲食関連（n=8）	飲食店、割烹、外食チェーン など
サービス関連（n=30）	観光ホテル、旅行代理店、カルチャーセンター など
住宅関連（n=7）	不動産販売、住宅販売、住宅展示場 など
事業所向けビジネス関連（n=17）	印刷、広告代理店、運輸、司法書士、情報サービス など
雇用関連（n=10）	人材派遣、職業紹介、求人情報誌 など

- (3) 調査方法：各企業の担当者に対するアンケート調査
- (4) 調査事項：現在の景気の水準について
 景気の現状に対する判断（3カ月前との比較）
 その判断理由と、追加説明および具体的状況の説明など（自由回答）
 景気の先行きに対する判断（2～3カ月先の予想）
- (5) 調査時点：平成21年7月下旬
- (6) 回答状況：調査対象111名のうち、有効回答を寄せていただいた方は107名で、有効回答率は96.4%である。

* 景気判断指数とは、景気の現状や先行きに対する判断を点数化（下表）し、それらに各判断の構成比（%）を乗じて指数（D.I.）化したものである。これにより、判断指数（方向性）においては、50を上回れば「改善」、下回れば「悪化」の傾向を示すこととなる。また、現在の景気（水準判断）については、指数が50を上回れば景気が「良い」、下回れば景気が「悪い」ということになる。

評価	現在の景気（水準判断）	良い	やや良い	どちらとも言えない	やや悪い	悪い
	現状判断	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
	先行き判断	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
点数		+1	+0.75	+0.5	+0.25	0